



WALL CONTROLLERS

MZ-SERIES

C2-EU

C2-US

USER MANUAL



コンテンツ

MZ-C シリーズ概要	2
特徴	2
インストールガイド	3
モデル	3
配線	4
ユーザーガイド	5
フロントパネル	5
リアパネル	5
オペレーション	6
仕様	7
MZ-C2	7
寸法	8
安全性と警告	9

DRAFT

MZ-C シリーズ概要

HH の MZ-C シリーズは、MZ インストール ゾーン アンプ シリーズ用の壁に取り付けられたボリュームおよびソース コントローラーです。すべての MZ-C2 モデルには、ゾーンボリュームコントロール、ソース選択、照光式ステータス/クイックミュートスイッチが含まれています。インストーラーは、ディップスイッチ設定でコントローラーをどのゾーンに割り当てるかを選択できます。標準の Cat5 ケーブルを使用して接続すると、取り付けは迅速かつ簡単で、デジチェーン形成で一度にリンクされた複数のコントローラに拡張できます。シリーズのすべてのモデルは白または黒で提供されているため、環境にうまく溶け込むことができます。さらに、お住まいの地域の関連サラウンドボックスに合わせて、EU と US の 2 つのバージョンがあります。

特徴

- リモートボリュームコントロール
- 入力ソースの選択
- 白または黒仕上げ
- 1 つのコントローラーで 1、2、3、または 4 つのゾーンを同時に制御
- ゾーンを選択するためのインストーラーの DIP スイッチ設定
- ステータス LED 付きクイックミュートスイッチ
- デジチェーン接続用の 2 つの RJ45 ソケット
- 1G パトレスサイズ (EU モデル) または標準サイズの J ボックス (US モデル)

インストールガイド E

モデル



MZ-C2 には 2 つのコントロール ノブがあり、1 つはゾーンのボリューム用、もう 1 つはゾーンの入力ソース用です。さらに、ゾーンのミュート状態を切り替えるためのミュート LED があります。

各モデルには EU (図示) バージョンと US バージョンの 2 つのサイズがあり、色は白または黒の 2 つがあります。

両方の寸法は、[DIMENSIONS に移動して確認できます](#)。

EU モデル

すべての EU モデルは、標準サイズの EU 正方形パトレス ボックスに適合します。壁コントローラーの前面プレートは 86 x 86 mm で、少なくとも 36 mm の奥行きのあるバックボックスに取り付ける必要があります。各コントローラーには、エンクロージャに固定するための 2 本の M3 x 16 mm 小ネジが付属しています。

米国モデル

US サイズのすべてのモデルは、最小奥行き 48 mm が推奨される標準の J ボックスに適合します。フロントプレートの寸法は 70x114mm です。各コントローラーには、エンクロージャーに固定するための #6-32x5-8 小ねじ 2 本が付属しています。

注: 使用しているバックボックスによっては、Cat5 コネクタ ケーブルを通すために、バックボックスの上部に 1 つまたは 2 つの穴を開ける必要がある場合があります。

配線

1 つ以上の壁面コントローラーを、RJ45 標準 CAT5 ケーブルを介して同じ MZ アンプに接続できます。

1 台のコントローラーで、背面の DIP スイッチ設定で設定された最大 4 つのゾーンを管理でき、複数のコントローラーで同じゾーンを制御することもできます。

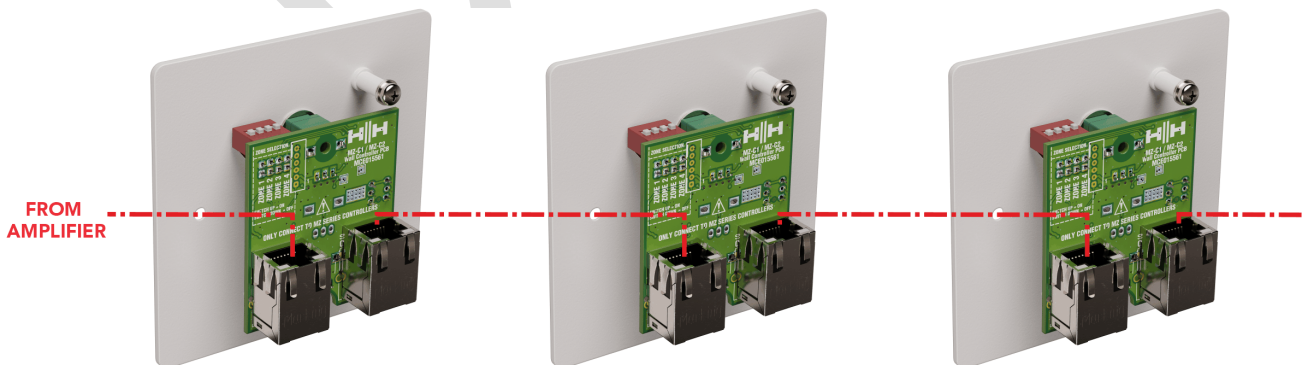
注: 壁のコントローラーを接続する前に、それらがすべて制御している正しいゾーンに設定されていることを確認してください。

単一のコントローラーを接続するには、RJ45 コネクタ付きの標準 CAT5 ケーブルを使用します。一方の端を MZ アンプの背面にあるリモート ソケットに差し込みます。もう一方の端を、壁コントローラーの **IN** というラベルの付いたソケット(背面から見て左側のソケット)に接続します。



複数の壁面コントローラーが必要な場合は、次々とデジーチェーン形式で接続する必要があります。これを行うには、RJ45 を介して前のコントローラーの **OUT** を次のコントローラーの **IN** に接続します。

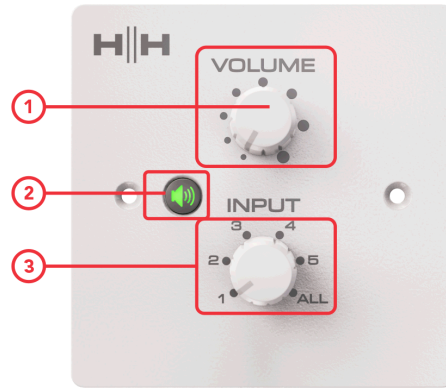
注: 壁面コントローラー間のケーブル、または壁面コントローラーからアンプまでのケーブルの長さは **100m** を超えてはなりません。



接続したら、アンプの電源を入れ、接続されているすべてのコントローラーのミュート LED が点灯 (緑または赤) することを確認します。電源投入時にアンプとネゴシエーションを行っている間、LED が点滅し、ネゴシエーションが完了すると点灯に変わります。

ユーザーガイド

フロントパネル



1. 音量調節

すべての制御ゾーンの音量を減衰します。コントローラーの最大音量は、アンプのフロントパネルで設定されている音量と同じです。最小音量はミュートされます。

2. ミュート LED

接続され、MZ アンプの電源がオンになると点灯し、最後に設定された状態を記憶します。緑はミュートされていない信号を生成し、赤は制御されたゾーンの信号をミュートします。

3. 入力選択

すべての制御ゾーンに対してソース入力 1～5 を選択します。また、「**ALL**」を選択してすべての入力を一度に再生し、デバッグで使用して各入力を一度に 1 つずつテストすることもできます。入力選択コントロールは、対応するフロントパネルゾーンのソースが **REMOTE** に設定されている場合にのみ機能します。

後面パネル



4. ゾーンディップスイッチ

コントローラーに対して 4 つのゾーンのうちのどのゾーンをアクティブにするかを選択するために使用されます。ゾーン 1 のピン 1 など。複数のゾーンが 1 つのコントローラーから制御される可能性があることに注意してください。変更は次の電源を入れ直したときにのみ有効になります。

5. IN/OUT ソケット



壁のコントローラーをアンプに接続するだけでなく、他のコントローラーにも拡張できます。標準の CAT5 ケーブル (RJ45) を使用します。どちらのソケットも入力または出力に使用できます。

手術

壁のコントローラーをすべて接続し、それぞれのゾーンを設定したら、アンプの電源を入れます (MZ シリーズの別のユーザー マニュアルに従ってすでにセットアップされています)。アンプに設定されているボリュームと一致するため、最初はすべてのコントローラーのボリュームを最大にしておきます。アンプのボリュームは、まずゾーン内に存在する最大の希望レベルに調整する必要があります。一般に、接続したら、アンプのフロントパネルのロックを有効にして、コントローラーだけが音量を調整できるようにします。

ソースセレクト

各ウォールコントローラーのソースをゾーンに必要な入力に設定します。この変更は、アンプ入力が **REMOTE** に設定されている場合にのみ適用されます。

音量コントロール

すべてのアンプの音量を希望の最大レベルに設定したら、そこから壁のコントローラーの音量を通常のレベルに設定します。壁のコントローラーはアンプに設定された音量を超えることはできません。MZ アンプの緊急機能が作動すると、壁の音量が最大に設定されることに注意してください。

ミュートスイッチ

緑に設定すると、制御されているすべてのゾーンから入力を再生できるようになります。一度押すだけでミュートになり、LED が赤色に変わります。コントローラーとアンプの音量コントロールは、ミュートを切り替えるまで機能しないことに注意してください。

複数のコントローラー

複数の壁コントローラーをデ이지チェーン構成で接続できます。これらはすべて個別のゾーンを制御することができ、MZ インストールアンプに戻るために相互に接続する必要があります。

複数のウォールユニットが同じゾーンを制御している場合、一度に 1 つのコントローラだけが制御できます。コントロールのいずれかを変更した最後のコントローラーが、アンプの読み取り対象となります。



仕様

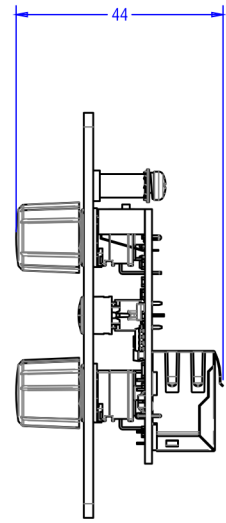
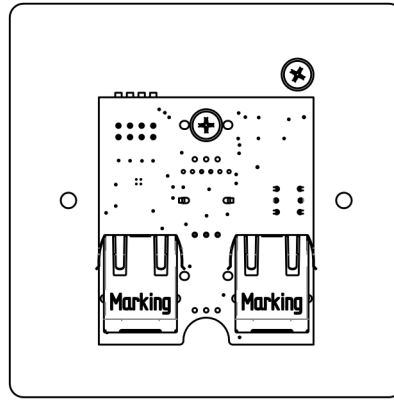
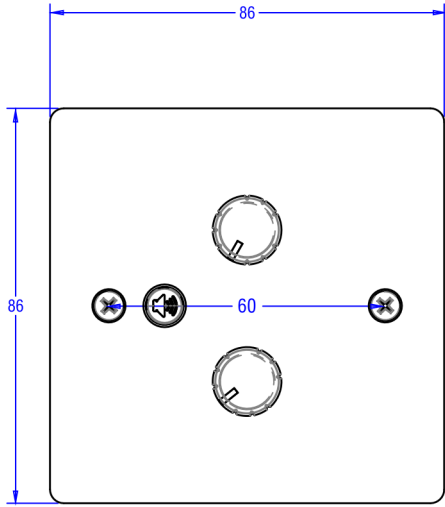
MZ-C2

モデル	MZ-C2-EU-WH	MZ-C2-US-WH	MZ-C2-EU-BK	MZ-C2-US-BK
システムタイプ	ソース選択付き壁ボリュームコントローラー			
色	白		黒	
特徴				
コントロール	ロータリーボリュームコントロール、ロータリーソースセレクター。デュアルカラーミュートスイッチ(赤はミュート、緑はアクティブ) Z1、Z2、Z3、Z4 制御を選択する4W DIP スイッチ			
入力コネクタ	マスターゾーンアンプに直接接続するためのRJ45 LAN コネクタ×1			
出力コネクタ	チェーン内の次の壁コントローラーに直接接続するためのRJ45 LAN コネクタ×1 個			
配線	標準 CAT5e シールドケーブル、デイジー チェーン構成 (ホームラン配線は現在サポートされていません)			
寸法				
本体寸法 (HWD)	86 x 86 x 44 mm (3.4 インチ×3.4 インチ×1.7 インチ)	114 x 70 x 44 mm (4.5 インチ×2.8 インチ×1.7 インチ)	86 x 86 x 44 mm (3.4 インチ×3.4 インチ×1.7 インチ)	114 x 70 x 44 mm (4.5 インチ×2.8 インチ×1.7 インチ)
正味重量	0.147kg、0.3ポンド			
カートン寸法 (HWD)	133 x 113 x 75 mm (5.2 インチ×4.4 インチ×3 インチ)			
総重量	0.205Kg、0.5ポンド			
マスターカートンの寸法 (HWD)	165 x 475 x 255 mm (6.5" x 18.7" x 10") (0.02 M3) 12 個			
総重量	4.5Kg、9.9ポンド12個			
アクセサリ				
EAN13	5060109458275 シングル、506010 9458299 マスター、12 個マルチパック)	5060109458268 シングル、506010 9458282 マスター、12 個マルチパック)	5060109458404 シングル、506010 9458411 マスター、12 個マルチパック)	5060109458428 シングル、506010 9458435 マスター、12 個マルチパック)

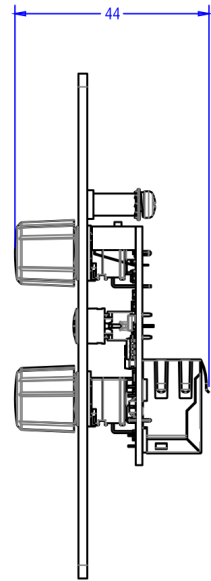
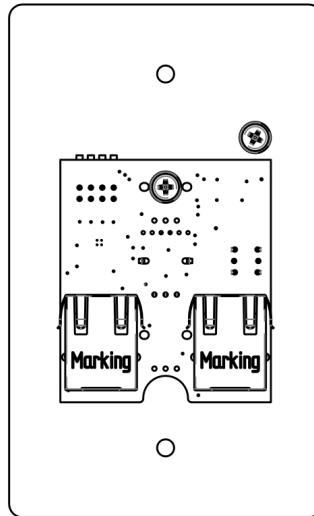
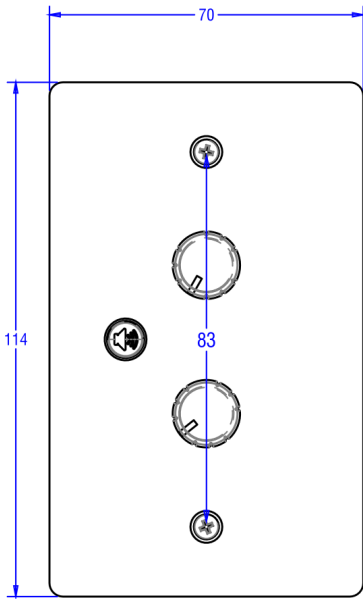


寸法

EU モデル



米国モデル





安全性と警告

新製品の性能を最大限に発揮し、故障なく末永くご愛用いただくために、この取扱説明書をよくお読みになり、将来参照できるよう安全な場所に保管してください。

- 1) 開梱: 製品を開梱する際は、Laney の工場から販売店への輸送中に発生した可能性のある損傷の兆候がないか注意深く確認してください。万が一、破損があった場合は、元の箱に再度梱包し、販売店にご相談ください。元の輸送用ダンボールを保管しておくことを強くお勧めします。万が一、ユニットに障害が発生した場合でも、安全に梱包して修理のために販売店に返送できるためです。
- 2) アンプの接続: 損傷を避けるために、一般に、システムのオンとオフのパターンを確立し、それに従うことをお勧めします。すべてのシステム部品を接続した状態で、アンプの電源を入れる前に、ソース機器、ミキサー、エフェクトプロセッサなどの電源を入れてください。多くの製品には、電源のオン/オフ時に大きな過渡サージがあり、スピーカーに損傷を与える可能性があります。アンプの電源を最後にオンにし、そのレベル制御が最小に設定されていることを確認すると、他の機器からのトランジェントがスピーカーに到達しなくなります。すべてのシステム部品が安定するまで (通常は数秒) 待ちます。同様に、システムの電源を切るときは、必ずアンプのレベルコントロールを下げてから、他の機器の電源を切る前にアンプの電源を切ってください。
- 3) ケーブル: スピーカー接続にはシールドケーブルやマイク ケーブルを決して使用しないでください。アンプの負荷を処理できるほど十分ではなく、システム全体に損傷を与える可能性があります。それ以外の場所には高品質のシールドケーブルを使用してください。
- 4) 保守: ユーザーはこれらの製品の保守を試みるべきではありません。すべての整備は資格のあるサービス担当者に依頼してください。
- 5) すべての警告に注意してください。
- 6) すべての指示に従ってください。
- 7) この装置を水の近くで使用しないでください。
- 8) 乾いた布でのみ拭いてください。
- 9) 通気口を塞がないでください。メーカーの指示に従って取り付けてください。
- 10) ラジエーター、ヒートレジスター、ストーブ、または熱を発生するその他の機器 (アンプを含む) などの熱源の近くに設置しないでください。
- 11) クラス I 構造の装置は、保護接続を備えた電源コンセントに接続しなければなりません。極性プラグまたは接地タイプのプラグの安全目的を無効にしないでください。極性プラグには 2 つのブレードがあり、一方のブレードは他方のブレードより幅が広くなります。接地タイプのプラグには 2 つのブレードと 3 番目の接地突起があります。安全のために幅広のブレードまたは 3 番目のブロングが提供されています。付属のプラグがコンセントに適合しない場合は、古いコンセントの交換について電気技師に相談してください。
- 12) 電源コードを、特にプラグ、コンセント、および装置からの出口部分で踏んだり挟まれたりしないように保護してください。
- 13) メーカーが提供するアタッチメント/アクセサリのみを使用してください。
- 14) メーカーが指定したカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブル、または機器と一緒に販売されたもののみを使用してください。カートを使用する場合、転倒による怪我を避けるため、カートと装置の組み合わせを移動するときは注意してください。
- 15) 電源プラグまたは電気製品のカバーは切断装置として使用され、容易に操作可能な状態を維持する必要があります。ユーザーは、このユニットと組み合わせて使用される電源プラグ、電源カバー、および電源スイッチに簡単にアクセスできるようにして、簡単に操作できるようにする必要があります。雷雨のとき、または長期間使用しないときは、この装置のプラグを抜いてください。
- 16) すべての整備は資格のあるサービス担当者に依頼してください。電源コードやプラグが損傷した場合、液体がこぼれた場合や物体が装置内に落ちた場合、装置が雨や湿気にさらされた場合、動作しない場合など、装置が何らかの損傷を受けた場合には保守が必要です。正常に、またはドロップされました。
- 17) グラウンドピンは絶対に折らないでください。ユニットの電源コードの隣にマークされているタイプの電源にのみ接続してください。
- 18) この製品を機器ラックに取り付ける場合は、背面サポートを提供する必要があります。
- 19) 英国のみの注意: このユニットの主電源リード線の色がプラグの端子と一致しない場合は、次の手順に従ってください。
 - 緑と黄色のワイヤは、緑または緑と黄色の文字 E (アース記号) が付いている端子に接続する必要があります。
 - 青色のワイヤは、N の文字または黒色のマークが付いている端子に接続する必要があります。
 - 茶色のワイヤは、L の文字または赤色のマークが付いている端子に接続する必要があります。
- 20) この電気機器は水滴や飛沫にさらさないようにし、花瓶などの液体の入った物体を機器の上に置かないように注意してください。
- 21) 非常に高い騒音レベルにさらされると、永久的な難聴を引き起こす可能性があります。騒音性難聴の感受性は個人によって大きく異なりますが、十分な時間、十分に強い騒音にさらされると、ほぼすべての人がある程度の聴力を失います。米国政府の労働安全衛生局 (OSHA) は、次の許容騒音レベル暴露を指定しています。OSHA によると、上記の許容限度を超える暴露は、一部の難聴を引き起こす可能性があります。暴露が上記の制限を超える場合、永久的な難聴を防ぐために、この増幅システムを操作するときは、外耳道または耳の上に耳栓またはプロテクターを着用する必要があります。高音圧レベルへの潜在的に危険な暴露を防ぐため、この増幅システムのような高音圧レベルを生成できる機器に曝露されるすべての人が、このユニットの動作中に聴覚保護具で保護されることをお勧めします。
- 22) アプライアンスに傾斜機構またはキックバック スタイルのキャビネットが備わっている場合は、この設計機能を注意して使用してください。アンプはまっすぐな位置と後ろに傾けた位置の間を簡単に移動できるため、アンプは水平で安定した面でのみ使用してください。アンプを机、テーブル、棚、またはその他の不安定で不適切なプラットフォーム上で操作しないでください。
- 23) 特別な注意が必要な領域をオペレーターに警告することを目的として、製品および製品マニュアルで使用されている記号と用語は次のとおりです。

Duration Per Day in Hours	Sound Level dBA, slow response
8	90
6	92
4	95
3	97
2	100
1 1/2	102
1	105
1/2	110
1/4 ou inférieur	115

<p>CAUTION:</p>	<p>製品の筐体内に人体への感電の危険を引き起こす可能性がある絶縁されていない「危険な電圧」が存在することをユーザーに警告することを目的としています。</p> <p>安全な製品を危険にさらさない安全な製品を使用するためのシンボルは、危険なチョコレートの構成要素を注ぐのに十分な安全性を備えています。</p> <p>エステシンボロティエンエルプロボジトデアラートアルウスアリオデラプレセンシアデ(ボルタジェ)ペリグロソ'は、すべての製品の安全性を保証するものではありません。</p> <p>この記号は、感電を引き起こすのに十分な大きさの絶縁されていない危険な電圧が筐体内に存在することをユーザーに警告することを目的としています。</p>
<p>WARNING:</p>	<p>製品に付属の資料に重要な操作およびメンテナンス(サービス)の指示が記載されていることをユーザーに警告することを目的としています。</p> <p>この記号は、感電を引き起こすのに十分な大きさの絶縁されていない危険な電圧が筐体内に存在することをユーザーに警告することを目的としています。</p> <p>重要な操作やメンテナンス、および文学作品に関する重要な指示を警告します。</p> <p>Dieses Symbol soll den Benutzer auf wichtige Instruktionen in der Bedienungsanleitung aufmerksam machen, die Handhabung und Wartung des Produkts betreffen.</p>
<p>注意:</p> <p>注意:</p> <p>警告:</p> <p>注意:</p>	<p>感電の危険があります - 開かないでください。感電の危険を軽減するため、カバーは取り外さないでください。内部にはユーザーが修理できる部品はありません。資格のある担当者に整備を依頼してください。</p> <p>感電の危険があります - 開かないでください。感電の危険を軽減するため、カバーは取り外さないでください。内部にはユーザーが修理できる部品はありません。資格のある担当者に整備を依頼してください。</p> <p>Riesgo de descarga eléctrica - アプリルはありません。Para reducir el riesgo de descarga eléctrica, manténgala cubierta ではありません。インテリアや用途に応じて修理可能な干し草のピエザはありません。個人的な努力を続けてください。</p> <p>危険 - 感電!開いていません!感電の危険を避けるため、カバーを取り外さないでください。内部にはユーザーが修理できる部品はありません。修理は資格のある専門スタッフのみが行うことができます。</p>
<p>警告:</p> <p>警告:</p> <p>広告:</p> <p>ACHTUNG:</p>	<p>感電や火災の危険を防ぐため、このアプライアンスを雨や湿気にさらさないでください。このアプライアンスを使用する前に、その他の警告については取扱説明書をお読みください。</p> <p>感電や火災の危険を軽減するために、この装置を雨や湿気にさらさないでください。このデバイスを使用する前に、マニュアルに記載されている代わりに警告をお読みください。</p> <p>刺激的な電気ショック療法をパラパラと試してみてください。安全な設備を整えて、広告を管理するための機能の説明を行ってください。</p> <p>Um einen elektrischen Schlag oder Feuergefahr zu vermeiden, sollte dieses Gerät nicht dem Regen oder Feuchtigkeit ausgesetzt werden. Vor Inbetriebnahme unbedingt die Bedienungsanleitung lesen.</p>
	<p>このデバイスはFCC規則のパート15に準拠しています。動作には次の2つの条件が適用されます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) このデバイスは有害な干渉を引き起こす可能性はありません。 2) このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性がある受信した干渉を受け入れる必要があります。 <p>警告: Laney が承認していない機器の変更または改造を行うと、その機器を使用するユーザーの権限が無効になる場合があります。</p> <p>注: この機器はテストされ、FCC規則のパート15に従ってクラスBデジタルデバイスの制限に準拠していることが確認されています。これらの制限は、住宅設備における有害な干渉に対する合理的な保護を提供するように設計されています。この機器は無線周波数エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があります。ただし、指示に従って設置および使用しないと、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置環境で干渉が発生しないという保証はありません。この装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合は、装置の電源をオフにしてからオンにすることで判断できます。ユーザーは、次の1つまたは複数の手段で干渉を修正することをお勧めします。受信アンテナの向きを変えるか、位置を変更します。機器と受信機との距離を離してください。受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに機器を接続します。販売店または経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談してください。</p>
	<p>この製品は、次の欧州規制、指令および規則の要件に準拠しています: CE マーク (93/68/EEC)、低電圧 (2014/35/EU)、EMC (2014/30/EU)、RoHS (2011/65) /EU、ErP (2009/125/EU)</p> <p>簡略化された EU 適合宣言書</p> <p>ここに、Laney Electronics Ltd. は、無線機器が指令 2014/53/EU、2011/65/EU、2009/125/EU に準拠していることを宣言します。EU 適合宣言の全文は、次のインターネットアドレスで入手できます。</p> <p>https://support.hhelectronics.com/approvals</p>
	<p>上記の宣言の目的は、関連する法的要件である電気機器(安全)規則 2016、電磁両立性規則 2016、電気および電子機器規則 2012 における特定有害物質の使用の制限、エネルギーのためのエコデザインに準拠していることです。関連製品およびエネルギー情報、2012年(改正)(EU 離脱)規則</p>
	<p>環境へのダメージを軽減するため、耐用年数が終了した場合、この製品を通常の家庭廃棄物と一緒に埋め立て地に廃棄してはなりません。お住まいの国で適用される WEEE (電気電子機器廃棄物) 指令の推奨に従って、承認されたリサイクルセンターに持ち込む必要があります。</p>

HH エレクトロニクス株式会社
Steelpark Road、クームズウッド ビジネス パーク ウェスト、ヘイルソーウェン、B62 8HD
HH エレクトロニクス ヘッドストック グループの一部
最新情報については、こちらをご覧ください

WWW.HHELECTRONICS.COM

継続的な開発の観点から、HH は事前の通知なしに製品仕様を修正する権利を留保します。